

砺波総合病院
から



市立砺波総合病院
看護部
平木 葉子

市立砺波総合病院
☎32-3320

病院のホームページもご覧ください。

緩和ケア 認定看護師になって

私は昨年度、山梨県立大学看護実践開発研究センターにて緩和ケア認定看護師教育課程を修了し、今年7月に「緩和ケア認定看護師」の資格を取得しました。

緩和ケアとは

みなさん、「緩和ケア」とは何かご存じでしょうか。緩和ケアに対してどんなイメージをお持ちですか。緩和ケアとは、病气と診断された患者さんとその家族に対して、身体の痛みや心の

痛み、苦しみを予防し和らげることで、患者さんと家族がその人らしく生活できるようなケアすることです。痛みは、日常生活を著しく低下させ、心にも大きな影響を与えます。痛みが持続することで、その人の人格にまでも悪影響をもたらします。ですから、私たち医療者が、身体と心の痛みを専門的な知識を持って緩和します。

緩和ケアにおける看護師の役割

緩和ケアではどのような看護が必要なのでしょう。患者さんの症状体験に耳を傾けて熱心に聴き、理解すること、患者さんが療養生活を送るために必要な知識と技術を提供すること、患者さんの自分自身の健康上の問題への対処行動を助けること、ご家族の不安を和らげ、一緒に患者さんを支える存在となるようサポートすることが、私



たち看護師の役割です。「患者さんの訴えや痛みを受け止めて共有することや」「患者さんの状況に合わせて寄り添う」ことが、その後の経過に大きく影響すると言われてい

緩和ケア病床

当院には、西棟7階病床に緩和ケア病床があります。緩和ケア病床はプライバシーが守られる個室になっていきます。病室には、付き添い用の大きめのソファがあり、患者さんがご家族と一緒に過ごすことができる家庭的な雰囲気な大事にしています。また、食堂で好きな食事を作って食べられる方もいらっしやいます。家庭にあるようなお風呂もあり、いつでも自由に入浴することができます。

緩和ケア病床では専門的知識や技術を持ったスタッフが、チームで患者さんに関わっています。ケアを受けて、身体・心の痛みがコントロールされ、自宅に帰られる方も多くいらっしやいます。その人がその人らしく生き、希望を叶えられるように援助しています。

また、納涼祭、収穫祭、クリスマス会、節分、ひな祭りといった行事を行って、病院にいながらも季節を感じ、少しでも楽しい時間を過ごしていただけるように努めています。

インフルエンザの予防接種のお知らせとお願い

当院に通院中の方を対象として、11月1日(金)から予防接種を実施します(土曜日、日曜日、祝日、年末年始の休日は除く)。

一般の方(1回接種)	受付時間	午前8時30分~11時
	申込場所	通院中の診療科の窓口
小児(2回接種)	小児科で予約してください。	
	予約受付時間	午後2時~4時
	(接種日は火・木曜日の午後です)	

※当院に通院中でない方は、かかりつけ医または最寄りの開業医で接種を受けていただくようお願いします。

※インフルエンザ流行期には予防接種の対応を変更することがあります。

市立砺波総合病院 ☎32-3320 内科(内線2121) 小児科(内線5200)

緩和ケア認定看護師として
緩和ケア認定看護師として、みなさんにより質の高いケアを提供していきたいと思えます。また、これまで看護させていただいた多くの患者さんや家族、研修中に出会った多くの方から学んだ「心に寄り添う看護」を地域のみなさんに提供できるように、病院内外での活動も行っていきたいと思っています。